

# 八幡平市教育委員会会議録

令和3年6月24日（木）

八幡平市教育委員会

## 令和3年6月八幡平市教育委員会定例会会議録

### 1. 開催日時

令和3年6月24日（木）午後3時00分から午後3時43分

### 2. 場所

八幡平市役所本庁舎3階 大会議室

### 3. 出席者

教 育 長	星	俊 也
委 員	宮 野	朋 士
委 員	高 橋	優 子
委 員	伊 藤	政 行
委 員	羽 沢	憲 英

### 4. 欠席者

なし

### 5. 説明等のため出席した職員

教育総務課長兼学校給食センター所長兼図書館長	工 藤 久 志
教育指導課長兼教育研究所長	照 井 英 輝
教育総務課長補佐兼総務係長兼学校給食センター副所長	佐々木 由理香

### 6. 傍聴者

なし

### 7. 教育長あいさつ要旨

5月定例会後の主な行事等について報告

- 1) 5月27日（木）令和3年度八幡平市PTA連絡協議会定例総会 今年度のPTAの方針等を確認した。
- 2) 5月28日（金）歌人菊池知勇歌碑移設除幕式 大更小学校の校歌もつくり、6年生と地域の方々約30名、大船渡からも短歌会の方々が見えられ業績を称えた。  
幼保小連携研修会 小学校のスタートカリキュラムについての理解、幼・保・小との情報交換をすることができた。
- 3) 5月30日（日）八幡平市消防訓練大会 昨年は中止されたが、宮野・羽沢両副本部長の指導の下、大変充実した訓練大会だった。

- 4) 6月1日(火) 第1回教育支援委員会 今年度から特別支援担当の教育相談員として、寺田小学校を退職した教員伊藤淳一が、教育委員会へ来ていただいております、今年度の方針等を確認した。相談員を配置したのは、発達障害等の子どもたちが年々増えてきており、いろいろな悩みを持っている親御さんや学校も、増えてきているのが背景にある。
- 5) 6月2日(水) 寺田小学校・西根第一中学校訪問
- 6) 6月11日(金) 市長とのフリートーク 平館高校の魅力化、支援策ということで意見を交わした。
- 7) 6月14日(月)～23日(水) 八幡平市議会第2回定例会
- 8) 6月16日(水) 東京2020オリンピック聖火リレー 焼走り溶岩流の展望台から走り、最終ランナーが小林陵侑選手ということで、小学校6年生と市民が大勢かけつけ、広場が埋まるという状況だった。  
校長会議 コロナ対応、新聞報道等にあったが、大阪教育大学附属池田小学校の児童殺傷事件から20年経ったということで、学校の安全についても一度見直しをとという話をした。これに関わった事件が市内で発生しているので、協議会で説明する。
- 9) 6月19日・20日 岩手地区中総体 当市の子どもたちも各種目で活躍をした。県大会に出場する種目は、野球競技で安代中学校と西根中学校。ソフトテニス女子で西根中学校と西根第一中学校と松尾中学校。柔道女子で西根第一中学校。相撲で西根第一中学校。それぞれ7月17日・18日の県中総体の方で、活躍を期待したいと思う。
- 10) 6月21日(月) 第22回八幡平市コロナウイルス感染症対策本部会議 ワクチン接種が進んでおり、その進捗状況が説明された。子どもたちにかかわっては、12歳以上の子どもたちについて9月から10月ころの接種になる見込みという報告を受けた。
- 11) 6月22日(火) 教育研究所防災教育研修部会 今年度は火山防災の副読本を作成する動きを考えている。
- 12) 6月24日(木) 教育委員会6月定例会

#### 7月の主な行事について報告

- 1) 6月25日(金) 第1回いじめ問題専門委員会
- 2) 6月26日(土) 寺田小学校運動会
- 3) 6月28日(月) 八幡平市コミュニティ・スクール推進協議会
- 4) 6月29日～7月15日 寄木小学校訪問
- 5) 7月12日(月) 第1回八幡平市立学校給食センター運営委員会
- 6) 7月13日(火) 小・中学校長会議
- 7) 7月14日(水) 令和3年度第2回管内教育長会議
- 8) 7月16日～21日 学校長面談
- 9) 7月21日(水) 教育委員会7月定例会

10) 7月28日・29日 教育研究所夏季研修講座

11) 7月30日(金) イングリッシュ・キャンプ

## 8. 報告事項の要旨

(教育総務課)

市議会第2回定例会では、提案された議案はすべて原案のとおり可決されている。教育委員会の関係では、この後報告第1号で説明する。一般質問で教育委員会に関連するものは、4名から通告いただいたが、スポーツ振興について、スキーインターハイが本年度、国体が来年度の開催。そういった大きい大会が開催されるのを機会に、子どもたちが競技の観戦・セレモニーの参加などで大会を盛り上げてはどうかという質問である。GIGAスクール構想に関連して、ICT教育を進めるにあたって、指導力のばらつきで格差が発生する問題をどう捉えているか。学校内のWi-Fiの整備の進捗状況。GIGAスクール構想の推進によって、教員の負担は増えているのか。児童生徒が興味を持ち学びが深まるために、どのようなカリキュラムを想定しているのか。Wi-Fi環境の整備については、校内のネットワークは昨年度末で整備が完了しているが、1人1台端末については、昨年度予算を本年度に繰り越しして、8月中には全小中学校に配備され、2学期が始まる時点から、各校で使用できる状況を想定している。教員の負担等あるが、4月の教育講演会をはじめ、本年度から立ち上がったICT教育研究部会、ここで家庭での端末使用ルールを作成したり、夏休み中の教員の研修や授業研究会、実践事例集などの作成周知を行ったり、県教委や教育センターの研修、実践事例を支援していく。全ての教員の方々が足並みをそろえた形で、実践できるよう支援していくという旨でお答えした。共通のマニュアルを作成して、教職員自体の負担軽減、学校の格差が生じないように取り組んでいく。カリキュラムではすでに行っている学校2校の取り組みなどを紹介し、そういったことを通じて、表現とか発信など想像するプレゼン能力がついている状況について紹介している。ICT教育の推進に伴って、子どもたちの反応、教育の進捗と成果については前段と同じ内容の答弁。一人一台端末については実際に配布された際に各家庭の通信状況、インターネットに繋がらない家庭についてどう支援していくかという主旨の質問。今後、持ち帰りというのを想定していくのだが、災害、感染症による臨時休業を余儀なくされる、病欠で学校に来ることができない場合の、家庭とのオンラインの教育が想定されるが、インターネットが無い家庭については、どこでも持ち運べるポケットWi-Fi、モバイルルータなどを貸与していく方法、あるいはインターネット自体を引き込む場合は、そういったものへの支援策など、いろいろな支援策を打ち出している。4月から配備している先進事例支援策を参考に、対応策を考えていくと答弁している。小中学校で使用する教科書について、教科書選定の経緯と市独自の裁量が許されているもの、歴史教科書で近隣諸国に特段の配慮がされている理由など教科書についての質問があった。学校教育では国を愛する心、我が国の歴史に対する理解を育てるとともに国際理解、国際協調の精神を育てることが重要と答弁。今後も、グローバル化する国際社会に生きる平和民主的

な国家社会の形成者に必要な公の公民としての資質能力を育むよう児童生徒の指導に活用していくとしている。本市は、5市町で構成される盛岡北教科書用教科用図書採択地区の中で協議し決定しているので、市独自の裁量は許されているものではない。その地域、自然、経済、文化的条件に考慮し、最終的に県教委が決定していると答弁している。公共施設全般を含めて、冷水器を熱中症予防として設置をという質問があった。小中学校への冷水器の設置状況は、14校ともありません。熱中症になった児童生徒数は、昨年度の実例で申し上げますと、疑いも含め小学校49名、中学校19名、計68名が保健室を利用している。そのうち病院搬送に至ったのは2名で、重症化には至っていない。今のコロナ禍で冷水器については、すでに設置しているところでも、感染症拡大対策から供用する場での使用を控えている実情を話して、コロナ禍でなくとも、共用することで保健衛生管理上予防していくのに懸念がある。本市は、寒冷地のため夏の期間の使用の想定はあるが、9月以降となれば使うということは想定できない。使わない期間の方が多いため、設置に対する費用対効果を考えれば、そこまで必要ではないのではと答えている。公共施設も同じような形で、避難所になれば停電も想定されるので、そうなれば使用できない。そういったことも勘案すれば、体育館での使用というのは必要ないのではと答弁している。奨学金の返還に対しての、支援策についての考えはないかという質問があった。本市は、奨学金6,500万円の基金を活用して貸付償還して、その中で運用しているが、貸付けた人は学校卒業して1年間は据え置きで、その後8年間で月賦償還。大学生であれば月3万円の貸付で、倍の期間で返すので、月15,000円の返還になる。償還に対する支援策制度について、本市は、看護師の養成に対する奨学金。これについては看護師学校を卒業した後に、市内の医療施設で継続して5年間働いた場合には、その分償還免除をということに取り組んでいる。前には、医師養成というのがあったが、現在は看護師養成のみである。各市町村でも定住型、職業目的型に取り組んでいる事例はあるが、実際、どの制度に手を上げているかという点、日本学生支援機構が取り組んでいる、償還返還支援制度その制度にエントリーした形で、支援制度に取り組んでいるところが全国でも300を超える自治体がある。企業自体でも多く取り組んでいる。いろいろ制度のありかたを見ても、効果がうまく発揮できていないという内容も散見される。支援制度は効果を検証していく必要があり、これについては必要性を調査研究していくという旨で答えている。ひと・まち・仕事創生に係る定住化対策とすれば、定住目的であった返還の支援ではなく、市長的には給付するということで考えた方がよいのではないかという答弁をいただいた。質問した本人は、給付に至る前までの返還期の支援という趣旨の質問であったと訴えていた。企業側とすれば、岩手県は県と産業界が協力して基金を造成して、それぞれの認定企業に就職すれば、8年間返還金を支援するというのに取り組んでいる。市内でも、製造業の企業2社が認定されて、この制度に取り組んでいるところである。企業のイメージアップや、人材確保定着が図られるよう、商工会等を通じて、制度への参加の周知を図っていきたいと思っているところである。

#### (教育指導課)

5月28日の幼保小連携研修会では、就学前の教育保育から小学校教育への円滑な接続を目的として、スタートカリキュラムについて共通理解を図り、子どもたちの育ちと学びを繋ぐため、市内の幼稚園・保育園・小学校の先生方を集めて研修会を実施した。研修会の前半は、指導主事による岩手県の幼児教育の推進についてと、八幡平市のスタートカリキュラムについての講義を行い、後半は各小学校区に分かれて、小学校入学から2か月経過した1年生の様子について、情報交換と意見交換を行った。

・6月2日から1学期の学校訪問を開始した。現在までに、寺田小・西根一中・安代中・松野小・西根中の5校を訪問した。授業参観では、児童生徒が落ち着いて授業に取り組んでおり、先生方と信頼の中で生活している事を強く感じた。訪問では、その他に副校長先生から今年度のコンプライアンスに係る取り組みについて聞き取りを行い、校長先生からは学力向上の取り組みや、支援を必要としている子どもの状況について報告をいただいた。また、今年度重点としている不登校児童生徒への対策についてお聞きし、各学校の組織的な対応、計画的、意図的な支援、保護者の方へケアなど具体的な取り組みを確認した。加えて、今年度は市の監査委員から指摘を受け、改善を求められている理科室及び準備室、薬品等の管理について現地調査を実施した。小学校においては、適切に管理運用がされていることがわかったが、中学校においても概ね適切に改善されていたが、備品の適切な分類、管理や古い実験器具の廃棄、不要薬品の廃棄等改善すべき点があり、指摘し速やかな対応をお願いしている。

・5月31日のキャリア教育推進協議会では、市内の企業の代表の方、各学校のキャリア教育担当の方が参加し、八幡平市のキャリア教育推進について協議を行った。前半は、平舘高校の熊谷副校長先生により、平舘高校のキャリア教育の取組、学校運営協議会についての実践を紹介していただいた。後半は、各中学校区に分かれて、各学校のキャリア教育や小中の系統性についてグループ協議を行い、短い時間の中ではあったが大変有意義な協議会となった。

・6月1日の市教育支援委員会では、今年度新たに佐々木徹さん、前県立盛岡みたけ支援学校の校長先生を加えて、15名の委員の方に参加いただき、昨年度の教育支援事務の経過報告並びに支援を必要としている子どもさんの、現在の支援の状況や通級状況、進学状況等を確認した。また、今年度の八幡平市の就学の流れと、各学校における校内教育支援委員会の進め方について説明をした。今後、8月23日に調査委員会議を開き、9月・10月に個別検査を実施する。11月22日に、第2回教育支援会議を行い、それに向けて確実に取り組んでいく。まもなく7月になり、各学校においては1学期のまとめとなる。締めくくりをしっかりと行い、夏休みに入っていきたいと考えている。

#### 9. 報告事項についての質疑

なし

## 10. 議事

報告第1号 「議会の議決を経るべき議案について（令和3年度八幡平市一般会計補正予算第3号）」

議案第1号 「八幡平市立学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」

議案第2号 「八幡平市立図書館協議会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」

## 11. 議事の概要

### ○星教育長

報告第1号「議会の議決を経るべき議案について（令和3年度八幡平市一般会計補正予算第3号）」を事務局から説明お願いいたします。

### ○工藤教育総務課課長

それでは、報告第1号「議会の議決を経るべき議案について（令和3年度八幡平市一般会計補正予算第3号）」です。

（資料に基づき説明）

### ○星教育長

報告第1号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ありましたらご発言お願いいたします。

（「なし」の声あり）

### ○星教育長

それでは質疑を終結致します。お諮り致します。報告第1号「議会の議決を経るべき議案について（令和3年度八幡平市一般会計補正予算第3号）」について、原案のとおり承認することでご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

### ○星教育長

異議なしと認め、報告第1号は原案のとおり承認されました。

続きまして、議案第1号「八幡平市立学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」事務局から説明お願いいたします。

### ○工藤教育総務課課長

議案第1号「八幡平市立学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」です。

(資料に基づき説明)

○星教育長

議案第1号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ありましたらご発言お願いいたします。

(「なし」の声あり)

○星教育長

それでは質疑を終結致します。お諮り致します。議案第1号「八幡平市立学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め、議案第1号は原案のとおり可決されました。

続きまして、議案第2号「八幡平市立図書館協議会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」を事務局から説明お願いいたします。

○工藤教育総務課長

議案第2号「八幡平市立図書館協議会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」です。

(資料に基づき説明)

○星教育長

議案第2号について説明がありました。ただいまの説明に関しまして、質問等ありましたらご発言お願いいたします。

(委員から「なし」の声あり)

○星教育長

それでは質疑を終結致します。お諮り致します。議案第2号「八幡平市立図書館協議会委員の解任及び任命に関し議決を求めることについて」、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○星教育長

異議なしと認め、議案第2号は原案のとおり可決されました。

12. その他

○星教育長

それでは5その他に入ります。事務局から何かありますか。

○工藤教育総務課長

ありません

○星教育長

委員の皆さんから何かありますか。

(委員から「なし」の声あり)

13. 閉会

○星教育長

これを持ちまして八幡平市教育委員会定例会の部分は閉じさせていただきます。ありがとうございました。